

## ～3年生（56回生）の皆さんへ～

お元気ですか？規則正しい生活を送れていますか？自宅で勉学に励んでいますか？お家の手伝いはできていますか？まさかと思いますが、昼夜逆転していませんか？スマホば～っかり触っていませんか？ゲームば～っかりしていませんか？我々56回生学年団も、毎日皆さんのことを考えながら、元気に頑張っております。

それでは、今週の週1メッセージ。今回は、3組担任山端先生、2組担任中田先生、5組担任原田先生からです。

### 《連絡事項》

臨時休校期間中もカウンセリングを受けることができます。希望する人はまず学校に電話をしてください。

詳しくはホームページに掲載されている『健宝通信 4月号』を見てください。

4月24日（金）

3組担任 山端より

自らをリスクにさらしてでも、命や社会機能を守るべく奮闘する方々がいる。休みたくても、休めない人がいる。でも選手は、そうじゃない。

いつ電話しても満席だったなじみの繁盛店は、店の維持さえ難しい状況に追い込まれた。我慢は、先が見えてこそ我慢できるもの。娯楽や明るい話題も楽しめず、それどころでない人々がたくさんいる。そんな状況で、僕らが「何か希望を」などとはいえない。

すべての行動が制限されるわけでない緊急事態宣言は「緩い」という声がある。でもそれは、日本人の力を信じているからだと僕は信じた。きつく強制しなくても、一人ひとりのモラルで動いてくれると信頼されたのだと受け止めたい。

戦争や災害で苦しいとき、隣の人へ手を差し伸べ助け合ってきた。暴動ではなく協調があった。日本にはそんな例がたくさんある。世界でも有数の生真面目さ、規律の高さ。それをサッカーの代表でも日常のピッチでもみてきた。僕らは自分たちの力をもう少し信じていい。日本人はこういうとき、「やれるんだ」と。（サッカー三浦知良 オフィシャルサイトより）

出かけることもできない昨今の状況の中で、時間は沢山あります。学校などに縛られなくとも「やるべきことを淡々とやる。」「一人ひとりのモラルで動く。」いつか終息を信じて。

#### 4組担任 中田より

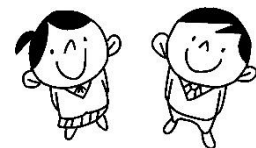
長い休校となっています。皆さんのいない学校はがらーんとして寂しいものです。学校だけでなく、世界中が未曾有の出来事に困惑しています。不安で心細く感じることも多いですが、気づかされたこともいくつかあります。こんな時だからこそ、真剣に考えられることもあります。いったい自分は何がしたいのか。普段の生活の何がつまらなかったのか。今まで見えなかったことが見えてくる気がします。

毎日の新聞やニュースでの報道を見聞きして、何を感じ考えていますか。パツと思いつくだけでも、緊急事態宣言と学校再開のタイミング、マスク・消毒液等の不足、医療従事者の方、生活に密着したお仕事をされる方のご苦勞、各自治体の対応…など挙げればきりがありません。それらを「へえー」と聞き流すのではなく、引っかけたところや疑問に思ったことを、自分の言葉にして、家族やまわりの人と話してみしてほしいと思います。正しいとか、正しくないとかは関係なく、「こうしたらいいんじゃない？」、「ここはおかしいよな？」、「それって大丈夫やろか？」と、自分の頭で考えて、高校3年生としての意見を持ってほしいと思います。その引っかけや疑問に、自分のしたいことへのヒントがあるような気がします。

例えば、データ分析などの統計の数字が気になる人、ワクチンの開発が気になる人、リーダーの発言の言葉が気になる人、ものの不足や流通が気になる人、今後の経済が心配な人、グローバル社会のあり方や学校教育のあり方に疑問を抱く人、小さな子どもたちやその親の過ごし方が気になる人、ストレスが溜まって困っている人、こんな時こそ芸術の力だと思える人…など、人それぞれ関心をもつポイントは違います。そのポイントを、自分自身のやりたいことにつなげてほしいと思うのです。

また、もっと身近に目を向けると、皆さんの家族・まわりの方の働き方や仕事の様子を知る機会にもなりました。普段見ることのない仕事の顔の家族の姿を見たり、業種・職種によりどうしても出かけなくてはならない家族を送り出したりしている人もいるのではないかと思います。保護者の方への感謝の気持ちを忘れないでください。3月からの2か月間はもちろん、これまでも、これからも、みなさんが少しでも過ごしやすいよう、気を遣われているはずで、受験生であるみなさんは、もちろん大変な思いをしていますが、それを支えてくれている家族の存在を忘れてはいけません。

さて、このような中で今のみなさんにできることは、やはり「勉強」です。「勉強」への取り組み方も、これを機に変えられる気がします。今回のコロナ禍のように、自分ひとりの力ではどうにもできないことがあります。が、「勉強」は、ある程度のところまでは、自分の努力次第で何とかなるものです（新3年4組、旧2年1組の皆さんには伝えましたね）。今はこれまでの復習に徹し、学校再開の準備をしてください。私の想像する学校再開の56回生のイメージは、「クラス全員が先生の一言一句聞き漏らさないよう、前のめりになって必死に授業を受けている姿」です。そして、第1志望合格をつかみ取り、10年後、20年後に、「休校期間が人生のプラスになった」と語り合えるくらいになってほしいと思います。



こんな私はというと、再開に向けて学年の先生と6教室のカーテンを洗濯し（まだすべては終わっていませんが…）、「56回生のみんなはしっかり食べて元気かな?」、「頑張ってるかな?」など…と、56回生のお母ちゃんみたいな心配をしています。まずは健康第一です。元気な皆さんとの再会を楽しみにしています。再開したら、「課題出せ〜」と追いかける気満々で充電中ですので、覚悟しておいてくださいね。

#### 5組担任 原田より

こんな時期、自分で勉強しなさいと言われても、怠けてしまったりしてなかなか進まないこともあると思います。そんな時は、勉強になるけど勉強っぽく感じない学習法を取り入れるのも手です。特に、机に向かってばかりで飽きてしまったという人や勉強のモチベーションが上がらないという人は、以下のようなYouTubeの動画を見ても良いかもしれません。今回は英語学習に関する私のおすすめのYouTubeの動画チャンネルを2つ紹介します。

#### ①あいうえおフォニックス

アリーとファジーというキャラクターが英語の発音や、文法、イディオムなどについて解説してくれるチャンネルです。内容の正確さはもちろん、わかりやすくツボを押さえて教えてくれるので皆さんにお勧めです。リスニング力アップには特に再生リストのリンク・リダクションの項や、アクセントとイントネーションの項が役立つと思います。

#### ②TED Ed

TED Talks が提供している教育用の動画チャンネルです。幅広い分野の内容が、アニメーションなどを用いながら、専門家によってわかりやすく解説されています。内容が興味深い上に、日本語字幕や英語字幕があるので、英語学習にも役立つという優れたものです。まずは日本語字幕で一通り見た後に、英語字幕にして見るというのがおすすめです。大学で学びたいような内容もあるかも!

なかなか自分の思い通りに行動できず、フラストレーションがたまることもあるかもしれませんが、自分たちにできることを丁寧に積み重ねて日々を過ごしていきましょう。ではまた!

5月1日(金)

6組担任 是常より

副主任 鬼頭より

学年付 夏山より